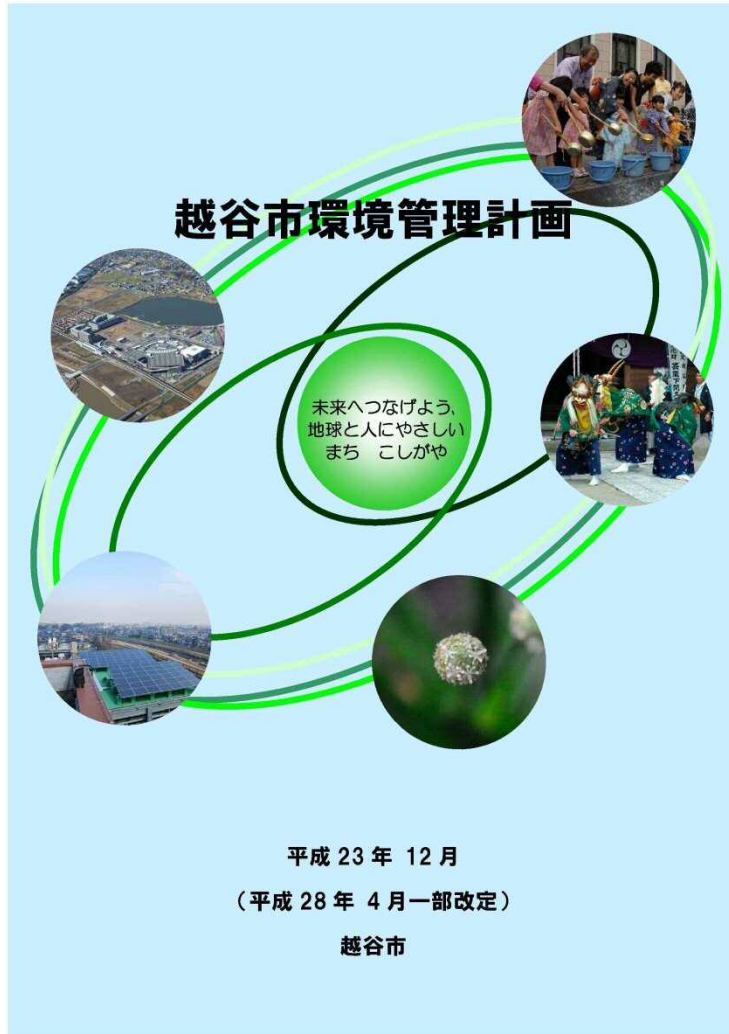


越谷市環境管理計画とは？



市の望ましい環境像「未来へつなげよう、地球と人にやさしいまち こしがや」を実現するため、293の取組項目と42の指標値を設定、さらに重点プロジェクト6件を抽出
※計画期間：令和2年度まで

■令和3年4月に
新計画策定
(計画期間：
令和3～12年度)



指標値一覧（抜粋）

 新たに◎(達成)になった項目

指標項目	担当課	現況値	令和2年度(2020年度)実績値	評価	目標値
窒素酸化物濃度（二酸化窒素：NO ₂ ）の環境基準の達成	環境政策課	0.043ppm (H21)	東越谷測定局：0.032ppm 千間台西測定局：0.031ppm	◎	環境基準値0.06ppm以下 (R2)
浮遊粒子状物質（SPM）の環境基準の達成	環境政策課	0.054mg/m ³ (H21)	東越谷測定局：0.038mg/m ³ 千間台西測定局：0.036mg/m ³	◎	環境基準値0.1mg/m ³ 以下 (R2)
浮遊粒子状物質（PM2.5）の環境基準の達成	環境政策課	年平均値 -	東越谷測定局：0.010mg/m ³ 千間台西測定局：0.010mg/m ³	◎	年平均値0.015mg/m ³ 以下 (R2)
		日平均値 -	東越谷測定局：0.026mg/m ³ 千間台西測定局：0.027mg/m ³	◎	日平均値0.035mg/m ³ 以下 (R2)
水質環境基準適合率	環境政策課	90% (H21)	75%	×	100% (R2)
公共下水道（汚水）普及率（総振）	下水道課	82% (H21)	84.13%	◎	84% (R2)
水洗化率（総振）	下水道課	93% (H21)	96.38%	◎	95.5% (R2)
ダイオキシン類の環境基準の達成	環境政策課	達成 (H21)	達成（大気、河川底質、地下水、土壌）、未達成（河川水質）	×	達成(R2)
公用車における低燃費車の導入割合	環境政策課	9.4% (H21)	56.7%	◎	50% (R2)
住宅用太陽光発電設備設置補助件数（累計）（総振）	環境政策課	33件(H21)	1,507件	◎	1,500件 (R2)
グリーン電力証書による風力・バイオマス等を活用した発電量（総振）	環境政策課	123万kWh (H21)	1万kWh	×	123万kWh (H29まで)
1人1日あたりのごみ排出量	リサイクルプラザ	865 g (H21)	792 g	◎	800g (R2)
リサイクル率	リサイクルプラザ	18.2% (H21)	17.9%	×	25.4% (R2)
キタミソウの保護	環境政策課	生息ヶ所 2ヶ所 (H21)	生息ヶ所 2ヶ所	◎	現況以上 (R2)
在来種フジバカマの保全	環境政策課	生育面積85㎡ (H21)	生育面積60㎡	×	現況以上 (R2)
緑道整備の進捗率（総振）	公園緑地課	53.3%(H26)	64.7%	◎	54%(R2)
公園緑地等の面積（緑の基本計画）	公園緑地課	189.41ha(H27) ※1	194.06ha	×	227.6ha(R12)
維持管理団体の数（総振）	公園緑地課	52団体(H26)	75団体	◎	70団体(R2)
違反広告物撤去枚数（総振）	建築住宅課	11,047枚 (H21)	2369枚	◎	5,166枚 (R2)
農地の利用集積地域数（総振）	農業振興課	2地域 (H26)	4地域	◎	4地域(R2)
環境イベントへの参加者数	環境政策課	6,725人 (H21)	3,160人	×	10,000人 (R2)

※1 公園緑地等の面積は、令和元年度に集計方法を見直しています。これに伴い、今回、現況値を修正しました。

計画期間中の指標値達成状況

基本目標	項目	指標項目 ※実行計画（区域施策編）の指標値実績値と共通の項目	単位	2011 H23	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	目標値 (R2)	
基本目標1 安全で安心して暮らせる生活環境を守るまち	1-1 大気	窒素酸化物濃度（二酸化窒素：NO2）の環境基準の達成	東越谷測定局	ppm	0.038	0.036	0.038	0.033	0.035	0.034	0.037	0.036	0.029	0.032	環境基準値 0.06ppm以下
			千間台西測定局	ppm	-	-	-	-	-	0.033	0.035	0.034	0.029	0.031	
		光化学オキシダント濃度の環境基準の達成	東越谷測定局	時間	197	343	381	614	525	535	397	594	536	386	0
			千間台西測定局	時間	-	-	-	-	-	365	381	425	385	331	
		浮遊粒子状物質（SPM）の環境基準の達成	東越谷測定局	mg/m3	0.054	0.044	0.05	0.044	0.042	0.035	0.035	0.031	0.031	0.038	環境基準値 0.1mg/m3以下
			千間台西測定局	mg/m3	-	-	-	-	-	0.037	0.038	0.039	0.041	0.036	
		浮遊粒子状物質（PM2.5）の環境基準の達成	東越谷測定局, 年平均値	mg/m3	-	-	0.015	0.015	0.014	0.012	0.012	0.012	0.011	0.010	年平均値 0.015mg/m3以下
			千間台西測定局, 年平均値	mg/m3	-	-	-	-	-	0.013	0.013	0.013	0.011	0.010	
			東越谷測定局, 日平均値	mg/m3	-	-	0.041	0.0386	0.032	0.028	0.03	0.03	0.023	0.026	日平均値 0.035mg/m3以下
			千間台西測定局, 日平均値	mg/m3	-	-	-	-	-	0.031	0.03	0.029	0.024	0.027	
	1-2 水	水質環境基準適合率	%	70	84	84	85	100	90	85	85	95	75	100	
		生活排水処理率	%	82.7	83.282	83.883	84.51	88.21	89	89.55	89.9	90.21	90.55	97.4	
		公共下水道（汚水）普及率（総振）	%	82.27	82.41	82.67	82.83	83.01	83.24	83.32	83.79	83.95	84.13	84	
		水洗化率（総振）	%	93.59	93.96	94.11	94.45	94.72	95.24	95.52	95.52	96.22	96.38	96	
1-3 音・振動	幹線道路沿いの騒音環境基準の達成	%	90.1	79.7	81.6	83.8	91.6	91.5	91.9	91.1	90.80	91.4	100		
	騒音、振動に関する苦情件数	件	42	53	41	43	45	51	77	73	56	67	50		
1-4 化学物質	ダイオキシン類の環境基準の達成（公共用水域）	-	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成	達成	
基本目標2 資源やエネルギーを大切に、エコな暮らしを実現するまち	2-1 ライフスタイル	市民1人当たりの温室効果ガス排出量	% (1990年比)	30.8	34.6	55.5	43.6	40.1	36.2	31.4	26.3	18.2	※2	-25	
			t	5.58	5.2	6.01	5.55	5.47	5.27	5.08	4.88	4.57	※2	2.9	
		越谷市に起因する温室効果ガス排出量	% (1990年比)	40.7	57.6	82.4	70.7	67.7	64.3	59	54.6	45	※2	-10	
			千t	1,835	1,715	1,986	1,858	1,844	1,788	1,732	1,683	1,578	※2	982	
	公用車における低燃費車の導入割合	%	14.2	21	26	30	34.21	39.1	41.3	45.7	53	56.7	50		
	こしがや緑のオアシス認定件数（累計）	件（累計）	-	-	-	-	203	267	299	320	331	331	2020		
	歩道の整備率	%	61	62	62.8	64	64.2	64.3	65.2	65.3	65.4	65.4	67		
	2-2 再生可能エネルギー	住宅用太陽光発電設備設置補助件数	件（累計）	234	418	610	803	996	1,122	1,241	1,340	1,428	1,507	1,500	
グリーン電力証書による風力・バイオマス等を活用した発電量		万kWh	123	123	123	101	101	101	77.7	1	1	1	123		

※2 温室効果ガス排出量は、統計資料等を基に推計しているため、現時点の最新の排出量データは令和元年度のものとなります。

計画期間中の指標値達成状況

項目	指標項目 ※実行計画（区域施策編）の指標値実績値と共通の項目	単位	2011 H23	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	目標値 (R2)
2-3 省エネルギー	長期優良住宅着工率	%	17	20	22	25	21.9	28	30	22	17	21	30
2-4 資源循環	1人1日あたりのごみ排出量	g	835	831	825	812	812	791	788	793	795	792	800
	リサイクル率	%	16.3	19.1	17.8	18	17	15.8	15.1	17.4	17.7	17.9	25.4
	市民への雨水利用施設設置費補助件数	件(累計)	313	330	349	362	372	377	391	399	408	420	600
3-1 生物多様性	越谷市ふるさといきもの調査で確認される動植物の種類	種	-	-	-	-	-	-	※調査方法が変更となったため、該当なし	※調査方法が変更となったため、該当なし	※調査方法が変更となったため、該当なし	※調査方法が変更となったため、該当なし	現況以上
3-2 希少動植物の保護	コシガヤホシクサの野生復帰	-	野生絶滅	野生絶滅	野生絶滅	野生絶滅	野生絶滅	屋外見本園での開花・結実	屋外見本園での開花・結実	試験区及び屋外見本園での開花・結実	試験区及び屋外見本園での開花・結実	試験区及び屋外見本園での開花・結実	野生復帰
	キタミソウの保護	ヶ所(生息力所)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	現況以上
	在来種フジバカマの保全	m ² (生育面積)	85	75	75	75	75	75	75	75	60	60	現況以上
3-3 緑	緑道整備の進捗率(総振)(H27~H30)	%	-	-	-	-	53.4	53.5	53.6	55.7	59.4	64.7	54
	樹林・樹木の現況調査の進捗率(緑の基本計画)(H28~H30)	%	-	-	-	-	20.8	20.8	20.8	20.8	20.8	20.8	100%
	平方公園整備事業の用地取得の進捗率(H27~H30)	%	-	-	-	-	71.7	95.6	98	98	98	98	100%
	公園緑地等の面積(H27~H30)	ha	-	-	-	-	189.41 ^{※3}	190.87 ^{※3}	190.59 ^{※3}	191.66 ^{※3}	192.79	194.06	227.6(R12)
	維持管理団体の数(平成27年度~平成30年度)(総振)	団体	-	-	-	-	60	65	65	69	72	75	70
4-1 歴史・文化	越谷市郷土芸能祭出演者数(平成23年度からの累計)(総振)	人	-	-	-	-	858	1,049	1,243	1,445	1,445	1,445	1,720
4-2 環境保全区域	環境保全区域での自然観察会等の開催数	回(年)	1	2	1	0	1	1	1	0	1	1	年2回
4-3 景観	電線類地中化の進捗率	%	71	78	71.7	81.3	82.6	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	92.9
	景観の市民満足度	%	-	-	-	-	58.6	62.1	67.7	67.7	66.7	67	70%
	違反広告物撤去枚数	枚	3,300	3,894	4,267	6,267	4,072	5,125	6,314	6,447	5,701	2,369	5,166
4-4 共生	農地の利用集積地域数	地域	-	-	-	-	2	3	3	3	4	4	4
	農業・農村支援ネットワークづくり事業実施要領に基づく事業を実施している地区の数	地区	4	4	4	5	6	6	6				6(H29)
5-1 環境教育	環境教育資料「しらかばと」を活用している学校の実施率(H28~H30)	-	-	-	-	-	66.6	71.1	75.5	75.5	73.3	80	100%(45/45校)
5-2 環境保全活動	ECO こしがや推進事業所宣言をした企業の数	社	108	109	109	109	109	109	109	109	109	109	300
	ECO こしがや環境ファミリー宣言をした世帯の数	世帯(累計)	4,210	4,539	4,930	5,062	5,333	5,683	5,904	6,227	6,422	6,456	8,000
5-3 ネットワーク	環境イベントへの参加者数(環境イベント等の啓発イベントの参加者数)	人	6,651	10,658	8,585	9,359	12,290	5,768	5,251	5,874	5,232	3,160	10,000

※3 公園緑地等の面積は、令和元年度に集計方法を見直しています。これに伴い、今回、平成27年度~平成30年度の数値を修正しました。

重点プロジェクト

- ①公害・災害対策の充実した街づくり
- ②地球温暖化対策の推進
- ③循環型都市づくりの推進
- ④越谷版生物多様性の保全
- ⑤水辺と緑の豊かな環境整備
- ⑥協働の促進

①公害・災害対策の充実した街づくり

【大気：事業所排出対策】 法令に基づく排出規制などの遵守指導のため立ち入り調査の徹底に努めます。	大気汚染防止法・埼玉県生活環境保全条例による立ち入り調査を行いました。 令和2年度規制対象事業所立ち入り件数60件	実施A
事業所に対する大気汚染物質の削減指導を図ります。	規制対象事業所のうち、基準不適合事業者については、改善指導を行っています。 (令和2年度は基準不適合事業者はありませんでした)	実施A
【大気の調査監視】 測定項目・測定地点の充実に努めます。	SO ₂ 、NO _x 、SPM、PM _{2.5} 、CO、オキシダント、風向、風速の常時監視を実施(2局)。 有害大気汚染物質のうち、優先取組物質等について毎月1回モニタリングを実施しています。	実施A
測定機器の更新・整備を図ります。	令和元年度に東越谷局の建て替えに伴い、新しい測定機器に更新しました。 令和2年度は千間台西局の測定機器等を更新しました。	実施A
空間放射線量(μSv/h(マイクロシーベルト/時間))の測定を実施します。	市内公共施設66施設の測定、除染土壌埋設36施設の測定及び地区センター等14施設の測定を行い、測定結果をホームページにて公開しています。	実施A
【公共下水道の整備】 供用開始区域の拡大を推進します。	令和2年度に新たに1.99haを供用開始し、令和3年3月末の処理面積は2,774.81haになりました。	実施A
【生活排水対策】 公共下水道が整備されていない地域には合併処理浄化槽の設置を促進します。	越谷市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱に基づき、令和2年度は41件に補助金を交付しました。(年度予算45件分)	実施A

①公害・災害対策の充実した街づくり

<p>【事業所排水対策】 法令に基づく排水基準・総量規制基準の遵守指導のため工場などへの立ち入り調査の強化に努めます。</p>	<p>水質汚濁防止法及び埼玉県生活環境保全条例に規定される特定施設及び指定施設の立入調査を実施しました。 総立入件数：107件 適合：84件 不適合：23件</p>	実施A
<p>【水：公害防止・環境に列ガの充実】 公害の未然防止や生活環境の保全を図るため、公共用水域の環境測定を実施します。</p>	<p>市内を流れる主要河川及び流入支川等の水質等調査しました。 古利根川、新方川、元荒川、綾瀬川、中川、御料堀都市下水道、幹線排水路、出羽堀、新川、蒲生愛宕川、大相模調節池計11河川20地点において、生活環境項目、健康項目等を測定しました。</p>	実施A
<p>測定項目・測定地点の充実に努めます。</p>	<p>公共用水域の水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準の見直しにより、次年度から市内河川の3地点において以下の調査項目を追加します。 ・ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) ・ペルフルオロオクタン酸 (PFOA)</p>	計画中
<p>規制基準を超える工場等の改善指導を行います。</p>	<p>水質汚濁防止法及び埼玉県生活環境保全条例に規定される特定施設及び指定施設の立入調査を実施し、基準不適合であった事業所に行政指導を実施しました。 不適合23件（改善勧告：0件、注意等：23件）</p>	実施A
<p>【再生可能エネルギーの利用】 災害時を考慮し、避難所等において、太陽光発電などの新エネルギーシステムの導入を図ります。</p>	<p>指定避難所となる新方地区センターに太陽光発電を利用した避難場所照明灯1基を設置しました。（累計85基設置）</p>	実施A
<p>【住区基幹公園の整備】 市民のだれもが歩いて公園を利用でき災害時の一時避難場所としても確保できるようにするため、半径250m圏内の公園整備を目指します。</p>	<p>（仮称）大沢一丁目河畔公園の整備を開始、令和2年度は公園予定地の整地をしました。</p>	実施A

②地球温暖化対策の推進

<p>【公共交通機関の利用促進】 公共交通機関の利用促進のための環境づくりを支援します。</p>	<p>令和2年度は、バス停利用環境の改善のため、バス停周辺の縁石の切り下げ等の公共交通環境整備工事をしました（2カ所）。更に、越谷市鉄道駅バリアフリー化施設整備事業費補助金交付要綱に基づき、鉄道駅のバリアフリー化を進めるため、新越谷駅及び北越谷駅におけるホームドア整備事業を実施した鉄道事業者に対し補助金を交付しました。</p>	<p>実施A</p>
<p>バス路線網の整備拡充を促進します。</p>	<p>市民（利用者・各種団体等）から寄せられたバス路線への要望を、バス事業者に対し積極的に働きかけを行うとともに、越谷市地域公共交通協議会を開催し、市民からの公共交通に関する要望等について情報共有を図りました。</p>	<p>実施A</p>
<p>【地球温暖化防止ハンドブックの活用促進】 家庭、学校において地球温暖化防止の取組をより一層進めるため、温暖化のしくみや省エネ効果、環境家計簿などを掲載したハンドブックを作成し、省エネ・省資源等の取組促進を図ります。</p>	<p>小学生を対象とした環境教育の出前授業の際に、ストップ温暖化ハンドブックを配布しました。（223部配布、年度目標5,000部）</p>	<p>実施D</p>
<p>【環境宣言制度の普及啓発】 ECOこしがや環境ファミリー宣言、ECOこしがや推進事業所宣言の普及啓発を図ります。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から令和2年度は関連イベントでのECOこしがや環境ファミリー宣言やECOこしがや推進事業所宣言の加入促進は行いませんでした。 令和2年度は新規で34世帯（累計6,456世帯）からECOこしがや環境ファミリー宣言がありました。（目標：累計8000世帯）</p>	<p>実施D</p>
<p>【環境への意識啓発】 環境に優しい企業・団体の取り組みについて展示し、環境に対する意識の向上を図ります。</p>	<p>令和2年9月26日～27日にイオンレイクタウンで行われた「Act Green ECO WEEK 2020」において、環境に優しい企業・団体が展示等を行いました。</p>	<p>実施A</p>

②地球温暖化対策の推進

<p>【環境への意識啓発】 事業者との協働により、各種イベントを開催し、市内外に対して広く環境に対する意識の向上を図ります。</p>	<p>事業者と協働し、「Act Green ECO WEEK2020」において「SDGs」に関する展示をし、普及啓発を行いました。</p>	<p>実施A</p>
<p>【再生可能エネルギーの利用】 越谷市地球温暖化対策（区域施策編）に基づき、太陽光・風力等の自然エネルギーを積極的に利用します。</p>	<p>住宅用太陽光発電設備補助制度により、補助を行っています（令和2年度：太陽光79件・累計：1,507件、蓄電池79件・累計163件）。</p>	<p>実施A</p>
	<p>大相模保育所に太陽光発電を導入しました。</p>	<p>実施A</p>
<p>風力・バイオマス等によるグリーン電力証書の購入を促進します。（平成29年度まで）</p>	<p>実施なし（平成29年度まで）。</p>	<p>実施なし</p>
<p>行政施設での深夜電力を利用した蓄熱型空調システムの導入を図ります。</p>	<p>大相模保育所に蓄熱型床暖房を導入しました。</p>	<p>実施A</p>

再エネ電力切替キャンペーン

(2-2再生可能エネルギー ①再生可能エネルギーの利用)

現在のページ [トップページ](#) [くらし・市政](#) [くらし・手続き](#) [環境](#) [環境政策・エコロジー・省エネ](#)
おトクで環境にもやさしい自然の電気に切り替えませんか？

越谷市
Koshigaya City

シティプロモーションサイト
越谷ってこんなところ！

災害・緊急情報

安全・安心情報

くらし・市政

くらし・手続き ▶

子育て・教育・生涯学習 ▶

福祉・保健医療 ▶

産業・事業者の方へ ▶

市政・市民参加 ▶

おトクで環境にもやさしい自然の電気に切り替えませんか？

[Tweet](#)
更新日：2021年1月5日

「みんなでいっしょに自然の電気」(略して「みい電」)キャンペーン実施中

埼玉県では、関東9都県市で連携して、電力契約を切り替えるだけで、太陽光パネルが設置できないご家庭でも、自然の電気をお得に利用できる「みんなでいっしょに自然の電気」キャンペーンを実施しています。おうちで過ごす時間が増える今こそ、おトクで環境にもやさしい自然の電気に切り替えませんか。



**みんなで
いっしょに
自然の電気**

キャンペーンの概要

太陽光や風力などの再生可能エネルギー(自然エネルギー)電力の購入希望者を募り、参加者が多く集まるほど共同購入の規模が大きくなるため、割安な料金メニューが提供されやすくなります。

③循環型都市づくりの推進

【ごみの発生抑制】 家庭用生ごみ処理機器の設置に対する補助制度を通じて普及促進に努めます。	生ごみ処理機器の購入に対する補助金を令和2年度は27基分交付しました。（令和2年度予算600,000円）	実施A
ごみ問題に関する普及啓発を行います。	自治会回覧や広報こしがなどを活用し、ごみ出しのルール・マナーや分別について情報発信・啓発を行いました。	実施A
生産・流通事業者等へ廃棄物の抑制について要請します。	廃棄物の排出抑制、適正処理について事業者へ周知するため、収集業者及び排出事業者を対象とした説明会を開催し、22社が参加しました。	実施A
【3Rの促進】 リサイクル情報の提供に努めます。	粗大ごみで排出される木製家具を販売提供する事業を実施するとともに、企業の製品開発におけるリサイクル情報などに関する冊子を情報コーナーに配架するなど、情報提供を行っています。（リサイクルプラザ）	実施A
	今年度実績なし（環境政策課）	実施なし
リサイクル製品の積極的利用を促進します。	ECOこしがや環境ファミリー宣言項目、ECOこしがや推進事業所宣言項目の1つとして促進に努めています。（環境政策課）	実施D
	ペットボトルからリサイクルされる作業着などの展示を行い、また、利用すること、施設見学時に情報発信することなどで促進を図っています。（リサイクルプラザ）	実施A

③循環型都市づくりの推進

【3Rの促進】 エコマーク付き商品の利用を促進します。	ECOこしがや環境ファミリー宣言項目、ECOこしがや推進事業所宣言項目の1つとして促進に努めています。(環境政策課)	実施D
	令和2年度実績なし(くらし安心課)	実施なし
リターナブル製品の利用を促進します。	ECOこしがや環境ファミリー宣言項目、ECOこしがや推進事業所宣言項目の1つとして促進に努めています。(環境政策課)	実施D
	分別収集において生きびんを破損させないためのカゴ回収を継続実施しており、また、リサイクルプラザの資源化棟においてその処理作業を確認できるようにするなど、リターナブル製品の利用促進を行っています。(リサイクルプラザ)	実施A
剪定枝の堆肥化を行います。	剪定枝・刈草の堆肥化について、東埼玉資源環境組合へ283.50t搬入し、堆肥化を行いました。	実施A
古紙・再生紙の利用の普及に努めます。	各種印刷物の用紙に再生紙を利用しています。また、分別ボックスを配付し、公共施設内における再生紙の利用を促進しました。 ECOこしがや環境ファミリー宣言項目、ECOこしがや推進事業所宣言項目の1つとして促進に努めています。	実施A

④越谷版生物多様性の保全

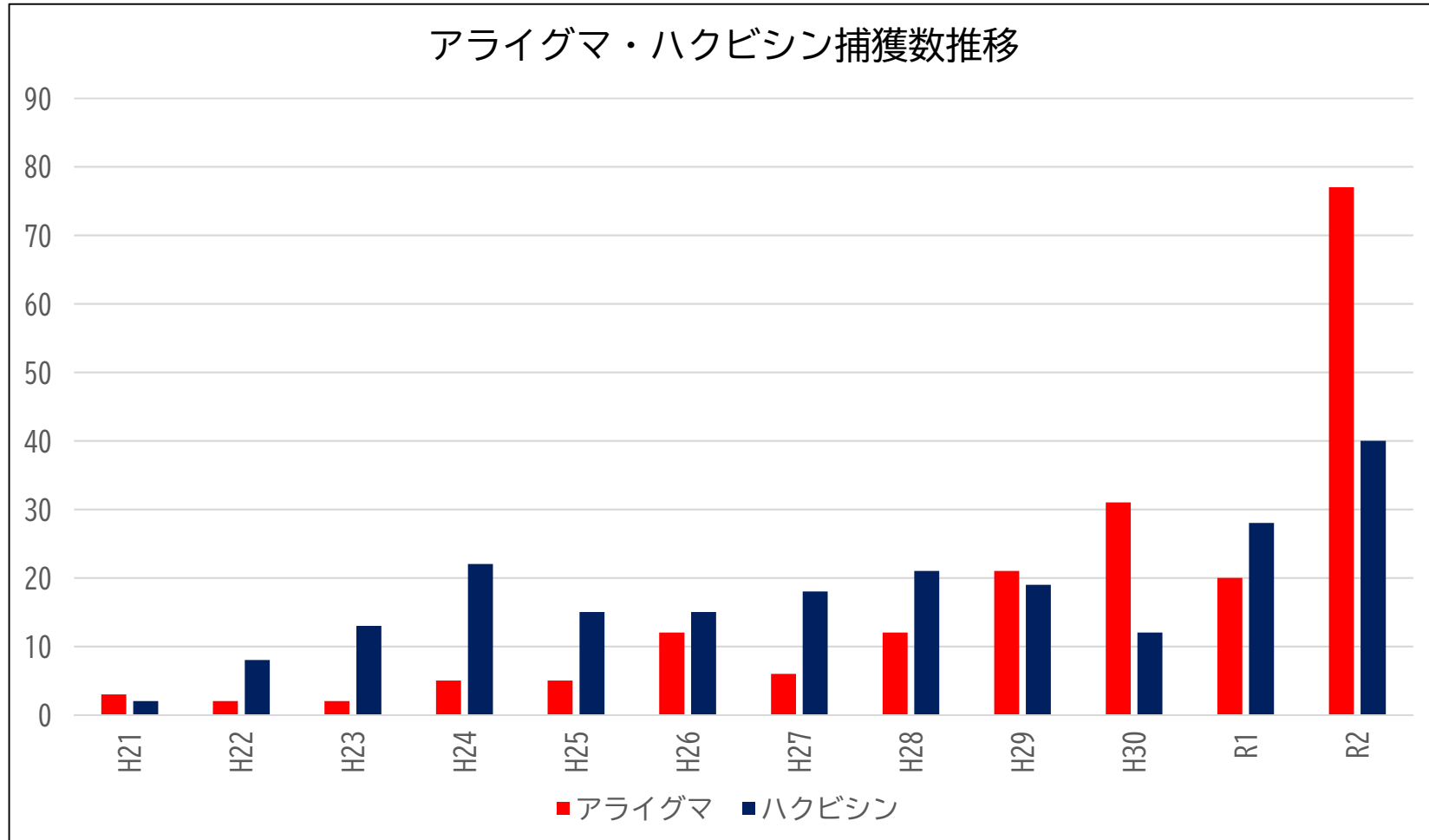
<p>【希少動植物の復元と保全】 コシガヤホシクサ、キタミソウ、在来種フジバカマ、シラコバトその他、越谷市にとって大切な希少生物の保護・保全に努めます。</p>	<p>コシガヤホシクサ：野生復帰を目指し、農業技術センターで栽培を行っています。越谷市コシガヤホシクサ野生復帰検討会議の結果に基づき、葛西用水での播種実験を行い、開花・結実に至りました。 キタミソウ：キタミソウ観察会、また、キタミソウ保護のための「オオオナモミ除去活動」を実施しました。 フジバカマ：フジバカマ公園で保護活動を実施しました。また、フジバカマの在来種保有者からフジバカマを譲り受け、フジバカマ公園に移植しました。 ウマノスズクサ：元荒川土手に自生しているウマノスズクサを保護するため、土手の草刈に配慮するよう県との調整を行いました。</p>	<p>実施A</p>
<p>【自然ネットワークの形成】 多様な野生生物の生息・生育空間のネットワーク化を調査研究します。</p>	<p>実施なし</p>	<p>実施なし</p>
<p>越谷らしい地域の植物を積極的に植栽します。</p>	<p>フジバカマの在来種保有者からフジバカマを譲り受け、フジバカマ公園に移植しました。</p>	<p>実施A</p>
<p>希少な動植物の保護のため、生息・生育環境として重要な社寺林、屋敷林を保全します。</p>	<p>9月12日に久伊豆神社社叢見学会を実施し、27名が参加しました。</p>	<p>実施D</p>

クビアカツヤカミキリの生息域拡大 (3-1生物多様性 ③有害動植物対策)

年度	町名	場所	樹種	状況	捕殺数合計
H29	蒲生東町	谷古田河畔緑道	サクラ	2匹捕殺	2
H30	蒲生東町	自治会館前児童遊園	サクラ	9匹捕殺	9
R01	蒲生東町	谷古田河畔緑道	サクラ・スモモ	37匹捕殺	43
	//	自治会館前児童遊園	サクラ	2匹捕殺	
	川柳町	南中学校	サクラ	3匹捕殺	
	相模町	瓦曽根堰付近	サクラ	1匹捕殺	
R02	蒲生東町	谷古田河畔緑道	サクラ	13匹捕殺・2匹逃亡	16
	相模町	八条用水	サクラ	1匹捕殺	
	大竹	大袋小学校	(不明)	1匹捕殺	
	東町	新中川水管橋付近	(不明)	1匹捕殺	
	川柳町	川柳公園付近民家塀	(不明)	1匹目撃	
	大吉	新方地区センター	サクラ	フラス2本確認	
	北越谷	元荒川堤桜並木	サクラ	フラス1本確認	
	川柳町	南中学校	サクラ	フラス2本確認	



アライグマ・ハクビシンの増加 (3-1生物多様性 ③有害動植物対策)



⑤水辺と緑の豊かな環境整備

<p>【都市環境の保全につながる身近な緑化整備等】 河川・緑道・調整池などの緑地の整備を進め、人と自然の共生する水辺空間を創出します。</p>	<p>綾瀬川緑道の整備を行いました。 令和2年度：243m（目標値：243m）（公園緑地課）</p>	実施A
	<p>未実施（令和2年度は計画及び予算なし）（農業振興課）</p>	実施なし
<p>緑化重点地区の指定を検討します。</p>	<p>今年度実績なし</p>	実施なし
<p>公共施設での緑化を推進します。</p>	<p>今年度実績なし</p>	実施なし
<p>【樹木・樹林の保全】 古くから地域に親しまれている身近な樹林・樹木を「保全する樹林・樹木」として指定（保存樹木・樹林地制度）し、所有者の協力、連携を基に保全、育成を図るため、現況を調査し、保全等について検討します。</p>	<p>今年度実績なし</p>	実施なし
<p>【都市基幹公園の整備】 市民のレクリエーションやコミュニティの場とするため、平方公園（既存面積1.9ha）を拡張し総合公園（計画面積10.7ha）として整備を行います。</p>	<p>優先的に平方公園事業用地の取得に係る交渉を行いました。</p>	実施A
<p>【公園施設等の維持管理】 公園や緑地内の緑を保全するため、公園・緑道・街路樹等のせん定・間引きなどの適正な維持管理を行い、樹木を守り育てます。</p>	<p>年間管理委託を行うとともに、公園管理ボランティア団体の支援を行いました。（公園緑地課）</p>	実施A
	<p>街路樹等の剪定・草刈等の適正な維持管理に努めました。高木剪定（26路線2111本）（維持管理課）</p>	実施A

⑥こしがや協働促進プロジェクト

<p>【子供の環境教育】 環境教育資料「しらこぼと」の充実と効果的な情報発信により子どもたちにわかりやすい学習を展開します。</p>	<p>環境教育資料「しらこぼと」について、越谷市に特化した内容の充実を図るとともに、授業での使用場面を想定した改訂を行いました。</p>	<p>実施B</p>
<p>身近な自然、学校ビオトープ、リユース、リサイクルプラザ、児童館、科学教育技術センター等の施設を活用した体験学習の充実を図ります。</p>	<p>実施なし (令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした)</p>	<p>実施なし</p>
<p>【地域の環境教育】 環境保全のための取り組みやアイデアなどに対する表彰をします。</p>	<p>今年度実績なし</p>	<p>実施なし</p>
<p>環境市民リーダーや団体の育成と市民の環境意識の向上に努めます。</p>	<p>越谷市環境推進市民会議と共催で「第17回越谷市環境大会」を開催し、「新しい生活様式と廃棄物」、「埼玉県における気候変動影響と適応策」をテーマにインターネット動画を活用し講演会を開催しました。(合計動画視聴数：341回)</p>	<p>実施B</p>
<p>【環境教育の充実】 主体的に環境保全活動を実践する態度を養うため、全小中学校で環境教育推進プランを作成し、各教科や総合的な学習の時間などを活用した全小中学校を横に接続した計画的な環境教育を推進します。</p>	<p>環境教育の一層の充実を図るために小中学校環境教育推進プランを作成し、計画に沿って実践している。また、各小中学校の「特色ある環境教育」を越谷市のHP「越谷の環境教育」に公開し、全小中学校を横に接続しました。</p>	<p>実施A</p>

⑥こしがや協働促進プロジェクト

【市民参加型環境保全活動の推進】 緑化団体の育成を図り、市民参加による緑化活動を促進します。	ボランティア団体の募集を行いました。	実施A
環境ボランティアの育成と支援を検討します。	環境意識の向上や知識習得を目的とした資料を環境サポーターの方に送付しました。（新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から）	実施A
市民参加型の「身近な環境調査」の開催を推進します。	9月25日に大相模調節池での生き物調査を実施しました。越谷市いきもの調査2017-2020 第4回調査を実施しました。（一般調査：調査員104名 報告件数1,355件、一斉調査：新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止）	実施A
環境活動を発表する場を設け環境活動の内容を公表します。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から各種催しを中止したことにより実施できませんでした。	実施なし
【環境宣言制度等の普及啓発】 ECOこしがや環境ファミリー宣言、ECOこしがや推進事業所宣言の普及啓発を図ります。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から令和2年度は関連イベントでのECOこしがや環境ファミリー宣言やECOこしがや推進事業所宣言の加入促進は行いませんでした。 ・令和2年度は新規で34世帯(累計6,456世帯)からECOこしがや環境ファミリー宣言がありました。（目標：累計8000世帯）	実施D
【様々な環境イベントによる意識啓発推進】 各種イベントを開催し、市内外に対して広く環境に対する意識の向上を図ります。	越谷市環境推進市民会議と共催で第17回越谷市環境大会を新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からインターネット上で実施しました。また、ECO勉強会を開催し環境意識の向上を図りました。	実施A

環境大会の動画配信

(5-3ネットワーク ④)様々な環境イベントによる意識啓発推進



越谷市
Koshigaya City

シティプロモーションサイト
越谷ってこんなところ!

- 災害・緊急情報
- 安全・安心情報
- くらし・市政
- くらし・手続き
- 子育て・教育・生涯学習
- 福祉・保健医療
- 産業・事業者の方へ
- 市政・市民参加

配信期間

令和3年3月15日(月曜) から3月25日(木曜) まで

講演動画と資料

「新しい生活様式と廃棄物」

講師：NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット 理事長 鬼沢 良子 氏

↓ 講演資料「新しい生活様式と廃棄物」(PDF: 3,515KB)

動画内の資料が見えにくい方は、講演資料をダウンロードし、動画と別開いてご覧ください。



第17回越谷市環境大会#1

国連 持続可能な開発目標(SDGs)2016-2030

目標 12 つくる責任 つかう責任

12.2 2030年までに天然資源の持続可能な管理及び効果的な利用を確保する。

12.3 2030年までに小販・消費しつづける世界全体の一人あたり消費量を少なくとも20%削減し、資源効率を向上させる。化学物質の管理を改善し、人の健康や環境への悪影響を最小化する。

12.4 2020年までに、含意された環境的な情報に即ち、製品ライフサイクルを通じて、環境と公正な化学物質やすべての有害物質の管理を奨励し、人の健康や環境への悪影響を最小化するため、化学物質や廃棄物の発生、水、土壌への放出を大幅に削減する。

12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

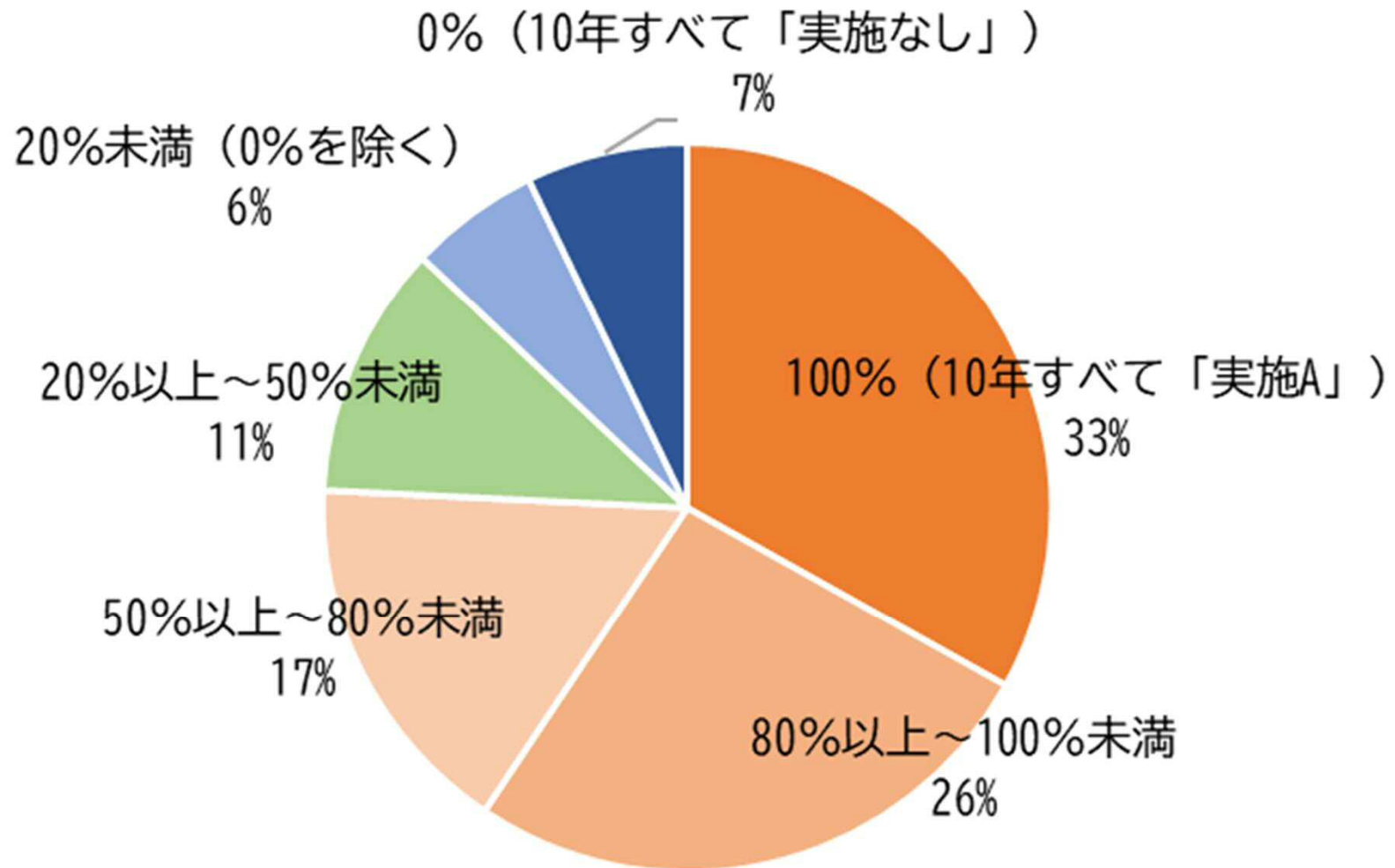
12.8 2030年までに、人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然の豊かさをライフスタイルに関する情報と知識を持つようにする。

- 越谷市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】
- 越谷市は「COOL CHOICE」に賛同します!!
- 越谷市環境保全区域について
- こしがや緑のオアシス2020プロジェクト
- 「こしがや環境サポーター」募集中
- 越谷市環境推進市民会議の解散について
- 市有施設の屋根貸しによる太陽光発電事業を行っています
- 埼玉県地球温暖化対策推進条例に基づく地球温暖化対策計画
- 越谷市地球温暖化基金の活用について
- 【前期受付終了・抽選な

各施策の進捗状況

進捗状況	H30年度	R1年度	R2年度	R2年度割合
実施	227	231	217	74%
(A) 80%以上	169	172	166	57%
(B) 80%~50%	24	21	12	4%
(C) 50%~20%	5	6	7	2%
(D) 20%未満	29	32	32	11%
計画中	4	1	4	1%
実施していない	62	61	72	25%
その他	0	0	0	0%
合計	293	293	293	100%

計画期間中の施策進捗状況



越谷市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)とは？

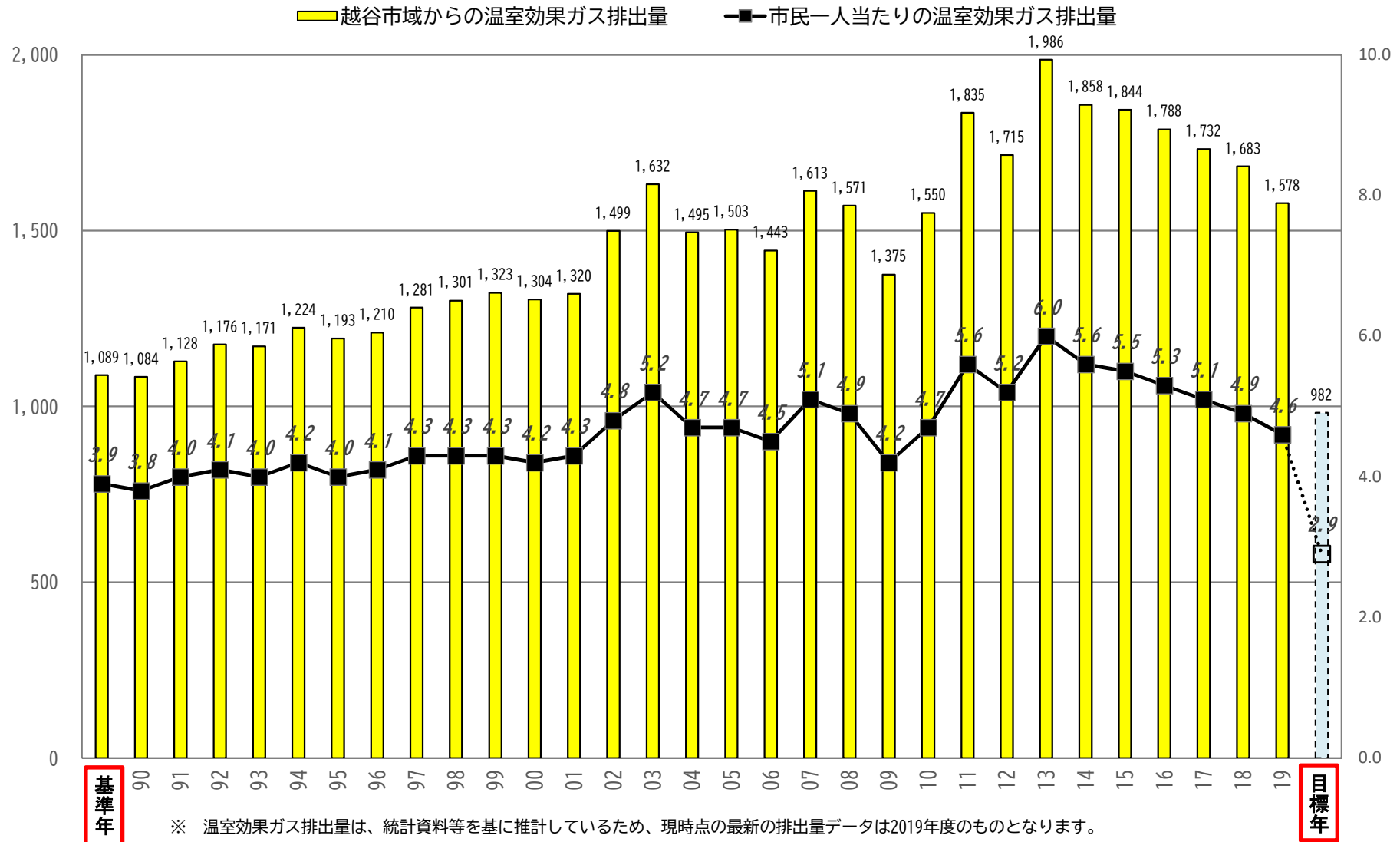


2020年度までの温室効果ガス削減目標を、1990年比で市民1人当たり排出量を **-25%**、市域からの排出量を **-10%** とし、温室効果ガス排出抑制に向け80の施策・事業と、29の指標値を設定。
重点プロジェクト6件を抽出。

■ 令和3年4月策定の新計画に内包
(計画期間：
令和3~12年度)



越谷市における温室効果ガス排出量の推移



指標値一覧(抜粋)

 新たに◎(達成)になった項目

進行管理指標項目	単位	現状 (H21年度)	実績値		評価	中期 (R2年度)
			R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)		
太陽光発電設置補助件数(累計)	件数	33	1428	1507	◎	1,500
グリーン電力証書による風力・バイオマスの契約発電量(市役所+民間企業)	kWh	1,230,000	10,000	10,000	×	1,230,000 (継続)
東埼玉資源環境組合の余熱利用量	GJ	15,630.44	9,843	9,793	×	18,500
ライトダウンキャンペーン参加企業数	企業数	35	-	-	×	100
環境大会等の啓発イベントの参加者数	人	8,800	5,232	3,160	×	10,000
雨水利用施設設置箇所(公共)	箇所	22	32	32	◎	32
低燃費車の公用車の導入率	%	9.4	53	56.7	◎	50
越谷市率先実行計画削減目標(温室効果ガス排出量基準年度比増減)(令和2年度まで)	%	基準年(H22年度) ※18,502t	-14.4	-16.9	◎	10%削減 (R2年度まで)
省エネ法に基づく削減目標	%	—	-0.6	-3.5	◎	年-1%
市民の公共交通に対する満足度(総振)	%	74.7(H26)	66	67.5	×	85
市民1人あたりのごみ排出量	g	865	795	792	◎	800
リサイクル率	%	18.2	17.7	17.9	×	25.4
廃食油の収集回収量(公共)	ℓ	45,432	40,194	37,818	×	45,000 (継続)

計画期間中の指標値達成状況

基本施策	指標項目 ※環境管理計画の指標値実績値と共通の項目	単位	2011 H23	2012 H24	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	目標値 (R2)	
基本施策1 再生可能エネルギー等の普及促進	太陽光パネルによる発電量（公共）	kWh	130,964	148,478	180,474	192,857	216,839	255,064	249,201	257,244	261,473	270,907	280,000	
	太陽光パネル設置箇所（公共）	箇所	12	14	16	17	21	21	22	22	22	23	26	
	太陽光発電設置補助件数（累計）	件数	234	418	610	803	996	1,122	1,241	1,340	1,428	1,507	1,500	
	市民共同発電所数	箇所	0	0	1	1	2	2	2	2	2	2	4	
	グリーン電力証書による風力・バイオマスの契約発電量（市役所＋民間企業）	kWh	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,010,000	1,010,000	787,000	10,000	10,000	10,000	10,000	1,230,000 (継続)
	東埼玉資源環境組合の余熱利用量	GJ	9,584	14,933	13,428	13,409	14,284	14,339	13,996	12,680	9,843	9,793	18,500	
基本施策2 「みんなでかえる」環境負荷の少ないライフスタイルの実現	ECOこしがや環境ファミリー宣言登録世帯数	世帯 (累計)	4,210	4,539	4,930	5,062	5,333	5,683	5,904	6,227	6,422	6,456	8,000	
	ライトダウンキャンペーン参加企業数	企業数	48	32	28	54	-	-	-	-	-	-	100	
	エコドライブ講習会の年間実施回数	回数	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	5	
	地球温暖化防止ハンドブックの活用累計件数	部	0	12,500	14,000	14,250	14,400	14,661	15,274	15,796	16,064	16,287	50,000	
	環境大会等の啓発イベントの参加者数	人	6,650	10,658	8,585	9,359	12,290	5,768	5,251	5,874	5,232	3,160	10,000	
	こしがや緑のオアシス認定件数（累計）※	件数	-	-	34	104	203	267	299	320	331	331	2,020	
	ECOこしがや推進事業所宣言登録事業所数※	事業所	108	109	109	109	109	109	109	109	109	109	109	300
	省エネ診断の利用事業所数	事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	地場農産物の使用数（学校給食実績）	品目	10	11	12	12	13	13	13	13	13	12	13	
	環境教育資料「しらこぼと」を活用している学校の実施率※	%	-	-	-	-	66.6	71.1	75.5	75.5	73.3	80.0	100 (45/45校)	
基本施策3 エネルギーの効率的な利用の促進（省エネ）	雨水利用施設設置箇所（公共）	箇所	23	23	25	27	27	27	29	29	32	32	32	
	市民への雨水利用施設設置の補助件数（累計）	件数	312	330	349	362	372	377	391	399	408	420	600	
	電気自動車の充電施設	施設	1	4	4	9	13	13	13	13	16	16	20	
	低燃費車の公用車の導入率	%	14.2	21.0	26.0	30.0	34.2	38.7	41.3	48.9	53.0	56.7	50	
	越谷市率先実行計画削減目標（温室効果ガス排出量基準年度比増減）（R2年度まで）	%	12.9	19.0	-6.7	-7.2	-17.0	-19.9	-17.5	-19.3	-14.4	-16.9	10%削減 (R2年度まで)	
	省エネ法に基づく削減目標	%	0.8	2.3	4.0	-0.4	1.5	2.7	2.8	0.6	-0.6	-3.5	年-1%	
	長期優良住宅着工率（総振）	%	17	20	22	25	22	28	30	22	17	21	30	
基本施策4 みどりを活かした低炭素型のまちづくりの実現	屋上・壁面緑化した施設数（公共）	施設	9	10	10	11	11	11	14	14	14	14	18	
	公園緑地等の面積（緑の基本計画）※	ha	-	-	-	-	189.41	190.87	190.59	191.66	192.79	194.06	227.6 (R12)	
	市民の公共交通に対する満足度（総振）	路線	36.0	36.0	35.0	35.0	43.5	65.8	65.8	65.2	66.0	67.5	85	
	市民1人あたりの1日のごみ排出量※	g	835	831	825	812	812	791	788	793	795	792	800	
	リサイクル率※	%	19.8	19.1	17.8	18.0	17.0	15.8	15.1	17.4	17.7	17.9	25.4	
	廃食油の収集 回収量（公共）	ℓ	46,094	45,316	45,684	49,356	58,296	58,176	59,072	45,690	40,194	37,818	45,000 (継続)	

重点プロジェクト

- ①太陽エネルギー活用促進
- ②家庭におけるCO2の見える化促進
- ③LED照明への転換促進
- ④電気自動車の普及拡大
- ⑤都市緑化と農地の保全による
ヒートアイランド対策
- ⑥ごみの減量と資源リサイクルの推進

①太陽エネルギーの活用促進

<p>【住宅用太陽光発電設備への補助】 住宅用太陽光発電の設置費用の補助を実施することにより、導入促進を図ります。</p>	<p>79件に対して補助を行いました。 蓄電池への補助（H30～）は、79件行いました。</p>	<p>実施A</p>
<p>【住宅用太陽熱利用の導入促進】 市独自の補助制度を検討し、住宅への太陽熱利用の普及拡大を図ります。</p>	<p>太陽熱を利用した設備の種類や普及状況等について調査・検討しました。</p>	<p>実施なし</p>
<p>【市民共同発電の促進】 市民やNPO、地域コミュニティ等が中心となり、多くの市民からの出資や寄附によって、幼稚園や学校など身近な施設に太陽光発電を設置する市民共同発電の取組を促進します。</p>	<p>該当する施設・取組等がないため、実施できませんでした。</p>	<p>実施なし</p>
<p>【民間施設や大規模空間への導入促進】 国や関係機関の補助制度の活用促進等を通じて、大規模商業施設や流通業務施設、まとまった面積を有する駐車場などの大規模空間における太陽光発電パネルの設置を促進します。</p>	<p>実施していない。</p>	<p>実施なし</p>
<p>【公共施設への率先導入】 学校、保育所、地区センター、庁舎等、地域のシンボルとなる公共施設に対して、太陽光発電の率先導入を図ります。</p>	<p>大相模保育所に太陽光発電を導入しました。</p>	<p>実施A</p>
<p>【公共空間への太陽光発電設備の導入の検討】 公園等、地域住民に注目されやすい公共空間において、太陽電池と風力発電を組み合わせたハイブリッド街路灯（公園灯）の導入を検討します。</p>	<p>実施していない。</p>	<p>実施なし</p>

市の事業・支援による 太陽光発電設備の発電容量

目標:令和2年度までに7,000kW

①総合食品地方卸売市場	423.25kW	
②住宅用太陽光補助交付	6859.07kW	(1507件)
③公共施設設置	301.88kW	(23施設)
④屋根貸し	234.62kW	(7施設)
⑤市民共同発電	4.4 kW	(2施設)

令和2年度末合計：7823.22kW

②家庭におけるCO2の見える化促進

<p>【省エネラベリング制度の普及促進】 省エネラベリング制度等の利用を促進し、高効率給湯器・照明等の省エネルギー機器の普及促進を図ります。</p>	<p>「ストップ温暖化ハンドブック」に掲載し、普及啓発を行っています。</p>	<p>実施D</p>
<p>【ライフサイクルアセスメント（LCA）やカーボンフットプリント（CFP）の理解促進】 LCAやCFPに関する情報提供等を通じて市民の理解を促進し、日常の買い物等において環境配慮の視点をもつきっかけづくりを図ります。</p>	<p>CFPについては、「ストップ温暖化ハンドブック」に掲載し、普及啓発を行っています。</p>	<p>実施D</p>
<p>【地球温暖化防止ハンドブックの活用促進】 家庭、学校において地球温暖化防止の取組をより一層進めるため、温暖化のしくみや省エネ効果、環境家計簿などを掲載したハンドブックを作成し、省エネの取組促進を図ります。</p>	<p>小学生を対象とした環境教育の出前授業の際に、ストップ温暖化ハンドブックを配布しました。（223部配布、年度目標5,000部）</p>	<p>実施D</p>

WEB会議システムの導入

(2.7オフィスにおける省エネの取組促進 (2)グリーンITの取組促進)



③LED照明への転換促進

<p>【道路照明灯、公園灯へのLED等高効率照明の導入推進】 道路照明灯、公園灯への省エネタイプ蛍光灯やLED照明等の高効率照明の導入を推進します。</p>	<p>79基のLED照明を設置しました。（公園緑地課） 新方地区センターにLED照明灯1基を設置しました。（危機管理課） 要望に基づきLED照明灯を106基設置しました。（道路総務課）</p>	<p>実施A</p>
<p>【高効率照明機器への転換促進】 電器メーカーや小売店、消費者団体等と連携し、LEDや電球型蛍光灯の省エネ性能を広くPRし、転換を促進するためのキャンペーンを実施します。</p>	<p>実施していない</p>	<p>実施なし</p>

④電気自動車(EV)の普及拡大

<p>【カーシェアリングの導入促進】 マンション管理組合等と連携し、少数の自動車を多数の利用者で共同利用するカーシェアリングの導入を促進します。</p>	実施していない	実施なし
<p>【電気自動車利用環境の整備促進】 商業施設や自動車販売店等と連携し、電気自動車の充電施設の整備促進を図ります。</p>	充電施設の設置場所等を調査・検討しました。	実施D
<p>【電気自動車の貸出制度の検討】 レンタカー会社やリース会社と連携し、電気自動車を普及させるため、平日は市が公用車として利用し、市が利用しない休日に一般利用者へ貸し出す制度の導入を検討します。</p>	実施していない	実施なし

⑤都市緑化と農地の保全によるヒートアイランド対策

<p>【緑地買取の仕組みの検討】 開発や相続等で失われる可能性のある屋敷林等の緑地について、公益的視点から妥当性が認められる場合については、市による買い取りや市民による買い取り（市民トラスト）を検討します。</p>	<p>トラスト制度のようなしくみの検討が進みませんでした。</p>	<p>実施なし</p>
<p>【開発事業における緑化の促進】 まちの整備に関する条例等に基づき、都市空間における屋上緑化や壁面緑化、建築物敷地内緑化を促進します。</p>	<p>越谷市まちの整備に関する条例に基づく、緑化の指導を行い、敷地内緑化の促進を行いました。</p>	<p>実施A</p>
<p>【宅地における緑化の推進】 生け垣や緑のカーテンの普及促進、記念樹の配布等により、宅地における緑化を促進します。</p>	<p>越谷市みどりの推進に関する条例に基づき、市民に対する苗木の無料配布や結婚・出生を記念した記念樹の配布を行いました。（2,067本）</p>	<p>実施A</p>
<p>【公共施設における緑化の推進】 公共施設や小中学校等における花木の植栽、屋上・壁面緑化、緑のカーテン等を推進します。</p>	<p>実施していない</p>	<p>実施なし</p>
<p>【民間企業等の施設における緑化の促進】 民間企業に対し、敷地内の緑地の保全や創出、屋上緑化・壁面緑化等を促します。</p>	<p>500㎡以上の開発については環境配慮事業に該当するため、緑地面積を多くとるように指導しています。</p>	<p>実施A</p>
<p>【耕作放棄地等の活用促進】 休耕地や耕作放棄地等の所有者に対し、耕作指導を行う他、市民農園の運営や景観植物の栽培等、緑地保全につながる活用を促します。</p>	<p>休耕地や耕作放棄地等の所有者に対し、耕作指導を行うほか、市内11箇所の市民農園を運営し、緑地保全につながる活用を促進しました。</p>	<p>実施A</p>

⑥ごみの減量と資源リサイクルの推進

<p>【補助制度による減量・リサイクルの取組促進】 集団資源回収の奨励補助制度や家庭用生ごみ処理機器の設置に対する補助制度を通じて、家庭からのごみの減量・リサイクルの取組を促進します。</p>	<p>集団資源回収により、令和2年度は5,395 t（前年実績6,101 t）の資源物が回収されました。また、生ごみ処理機器の購入費補助を27件実施しました。</p>	<p>実施B</p>
<p>【マイバッグ運動等の取組促進】 市民に対し、買い物時のマイバッグ持参、簡易包装製品の選択等の取組を促進します。</p>	<p>市が率先して取り組むことで、市民のさらなる取り組みにつなげることを目的に「越谷市役所プラスチック・スマート宣言」を発表し、買い物の際にマイバッグを持参するなどの取り組みを行っております。また、令和2年7月のレジ袋の有料化に合わせて、改めてホームページ等によりマイバッグの持参の呼びかけを行いました。</p>	<p>実施A</p>
<p>【事業者への減量・リサイクルの指導】 事業所から排出されるごみの適正処理と生ごみや古紙類等の資源物の自主的なリサイクルを促進するため、民間の再生事業者への委託等の指導を行います。</p>	<p>廃棄物の排出抑制、適正処理について事業者へ周知するため、収集業者及び排出事業者を対象とした説明会を開催し、22社が参加しました。</p>	<p>実施A</p>
<p>【ごみ・資源物の分別徹底】 分別区分の周知徹底を図り、リサイクル率向上を図ります。</p>	<p>分別収集されたごみや資源物がどのように処理・資源化されているかがわかるチラシを作成し、施設見学者等に配布し、分別区分の周知徹底を図りましたが、令和2年度のリサイクル率は17.9%であり、目標値の23.4%には届いていません。</p>	<p>実施C</p>

各施策の進捗状況

進捗状況	H30年度	R1年度	R2年度	R2年度割合
実施	50	50	47	59%
A:ほぼ実施できた(8割以上)	25	28	28	35%
B:半分以上実施(5割以上8割未満)	6	2	3	4%
C:実施したが半分以下(2割以上5割未満)	5	6	4	5%
D:わずかに実施(2割未満)	14	14	12	15%
計画中	0	0	2	3%
実施なし	30	30	31	39%
その他	0	0	0	0%
合計	80	80	80	100%

計画期間中の施策進捗状況

